

作成：  
患者 ID：

(文書 No. 0105)  
患者氏名：

様式 I (説明同意書・同意書有)  
様

## 核医学検査説明書：脳血流シンチ(ECD)

検査名 脳血流シンチ (ECD)

《説明：0105 脳 ECD》

使用する放射性医薬品：[N,N'-エチレンジ-L-システイン(3-)] オキテクネチウム (99mTc) ,ジエチルエステル注射液

(99mTc-ECD)

検査予定日 同意書に記載

### 目的

脳の血流状態を調べます。

脳に集積する特徴を持つ放射性医薬品（放射線を出す薬）を注射し、薬が分布した状態をガンマカメラという装置で撮影します。

本検査で得られる画像は、適切な診断や治療計画を行う上で役に立ちます。

### 検査手順

- ・ 食事制限等、検査前に特に注意することはありません。
- ・ 放射性医薬品を右肘より静脈注射し撮影します。（検査時間：約 50 分間）  
※右肘から注射できない方については検査できません。

### 副作用

放射性医薬品による副作用発生率： 10 万人に 1 人と報告されています。  
（副作用としては、めまい、頭痛、発赤、悪心、嘔気などがあります。）

### 被ばく

使用する放射性医薬品による被ばく線量は約 4mSv です。

（参考：胸部～骨盤部の単純 CT における被ばく線量は約 13mSv）

検査はその有益性が、被ばくの危険性を上まわると判断した時のみ行います。

### 検査後の注意

検査後も、わずかな放射線が体内から放出されていますので、放射性医薬品投与後 12 時間は乳幼児との密接な接触は避けてください。

授乳中の方については、注射後最低 12 時間の授乳制限をしていただきます。

※妊娠中または妊娠の可能性のある方には検査を行いません。

※予約の変更は、検査 2 日前までをお願いします。（連絡先：053-474-2222 内線 2965）

